

平成29年5月23日

—東日本大震災の経験から—
「女性防災リーダー養成講座」の取り組み

特定非営利活動法人イコールネット仙台
代表理事 宗片恵美子

【防災関連の活動】

1. 「災害時における女性のニーズ調査」の実施

2008年実施 仙台市内の1100人の女性対象

「女性の視点からみる防災・災害復興における提言」

2. 東日本大震災発生以降の活動

①避難所・仮設住宅における支援活動及び調査活動

* 避難所における支援 女性のニーズを掘り起こし

* 仮設住宅・地域(児童館・市民センター)におけるサロン活動

* 東日本大震災における「震災と女性」に関する調査(2011年9月～10月)

②地域防災の担い手となる女性防災リーダーの育成

「女性のための防災リーダー養成講座」の展開(2013年～2015年)

東日本大震災に伴う「震災と女性」に関する調査

* 女性の被災時・復興時をめぐる課題解決

* 被災地の女性たちの記録

▼調査時期 2011年9月・10月

▼調査対象 宮城県内3000人の女性

▼回収率 50.4%

▼回収数 1512人



「男女共同参画の視点からみる防災・災害復興に関する提言」

震災時、女性たちが抱えた困難(調査より)

【家族】* 親戚宅に避難し、気を遣った * 被災した親や親戚との同居で負担が大きい * 仮設住宅が狭いために、家族が分散して暮らしている * 子どもが震災の恐怖で離れたがらなくなった

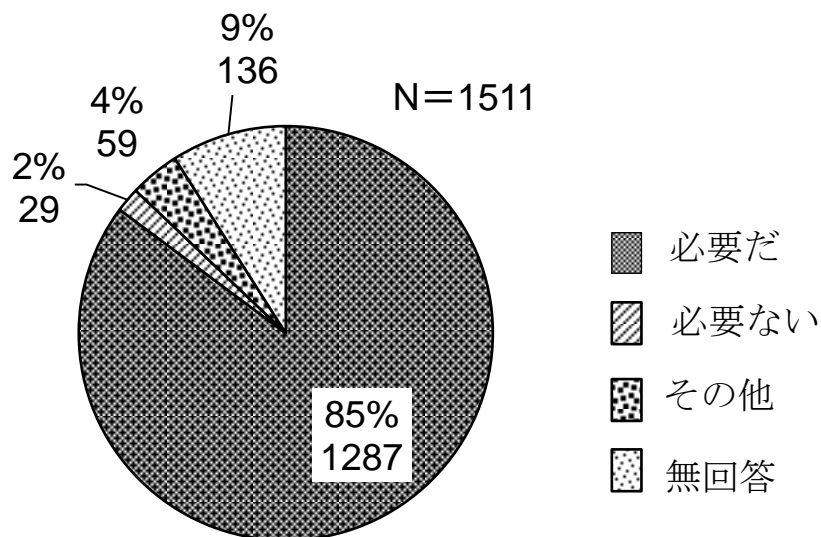
【仕事】* 職場が被災し解雇となった。仕事が見つからない * 仕事が激減し、収入が減った。 * 家事や買物ができない高齢者がいたので仕事に行けなかった * 子どもが心配で職探しがすすまない

【地域】* 隣人と面識があまりないので、助け合いは難しかった * 地域の人を今回初めて把握できた * 避難所はまとまりがあって良かったが、仮設に移ってからは民間アパートの方もバラバラでコミュニケーションがとれなくなった。

【健康】* 少しの揺れでも被災したことを思い出し、恐怖で涙が出てくる * 不眠が続いている。睡眠薬がなければ眠れない * ストレスからめまいや耳鳴りが止まらない。精神的に落ち込みや喪失感が襲ってくる * 過労からうつ病を発症、治療中 * 仮設住宅での介護は精神的にまいる。高血圧の薬を服用している

復興計画策定の議論の場に 女性の参画が必要

85%



計画に女性の視点を反映させるために盛り込むべき内容は

- ①「障がいのある人、妊産婦、病人、高齢者、子どもなどのニーズをふまえたきめ細かなサポート体制を整備する。
- ②女性の地域防災リーダーや災害復興アドバイザーを育成し、地域に住む人々の支援体制を実効性のあるものにする。
- ③女性の視点に配慮した避難所運営マニュアルをつくる。
- ④避難所や仮設住宅の運営に女性の参画が必要であることをマニュアル化する。

「女性のための防災リーダー養成講座(2013年～2015年)」

- 地域防災の担い手となる女性の人材を養成
- 3年間で100名の女性防災リーダーの養成を目指す

＜振り返り編＞

NO1	防災・減災と男女共同参画
NO2	地域防災計画を知ろう！
NO3	震災で起きていること DVと児童虐待
NO4	障害の特性と対応を知ろう！/震災後の心のケアに取り組む
NO5	「災害時、こんな時の対応は・・」ワークショップ

＜実践編＞

受講生は自分の地域で、防災の取組を実施→団体がサポート

＜地域に根ざす人材を育てる長期的プログラム＞



「仙台市地域防災リーダー養成講座」の受講

第1期(2013年)



第2期(2014年)



第3期(2015年)



＜陸前高田市、石巻市、利府町、岩沼市、塩釜市、大崎市、山形市、福島市等からも参加＞

【広がる養成講座(宮城県内)】 (岩沼・石巻・東松島・大崎・利府)



【石巻(2015)】



【岩沼(2015)】



【塩釜(2015)】

「女性防災リーダーネットワーク」組織図

各区単位で集まりを持ち、情報交換会や地域性に合った企画検討等を行う。ネットワーク全体の取組は事務局が担当。仙台市地域防災リーダー（SBL）養成講座を受講し、認定を受けているメンバーも多い。

女性防災リーダーネットワーク

(事務局)イコールネット仙台

- 女性防災ネット青葉 (24名)
- 女性防災ネット宮城野 (18名)
- 女性防災ネット若林 (12名)
- 女性防災ネット太白 (20名)
- 女性防災ネット泉 (12名)
- しおがま女性防災ネット、いわぬま女性防災リーダーの会、福島、山形、大崎



【女性防災リーダーの実践】

★地域の児童館・学校・他団体との連携ですすめる防災の取り組み



★「女性のための防災力UP講座in青葉」実施

- ①防災・復興に女性の力を活かす
- ②青葉区の防災・ここがポイント！
- ③地域の防災活動を知ろう！
「紙芝居を通して、障害児・者への
災害時支援を考える」
- ④「災害時、こんな時の対応は・・・」
避難所づくりワークショップ



第3回国連防災世界会議1周年イベント 発信！女性防災リーダーの実践と可能性

(2016年3月4日 エル・パーク仙台セミナーホール)

県内各地域の女性防災リーダーが一堂に会し、活動を報告し合い、
これからの可能性を語り合った。

